Kodak　EasyShare
M763 デジタルカメラ



詳細ユーザーガイド

www.kodak.co.jp

Kodak

輸入元
コダック株式会社
〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台 2-9　KDX 御茶ノ水ビル
TEL 03(5577)1500

コダック　コンシューマー＆プロフェッショナル製品　国内総代理店
加賀ハイテック株式会社
〒113-0033
東京都文京区本郷 2-2-9　センチュリータワー
TEL 03(5540)9002　（コダックお客様相談センター）

www.kodak.co.jp



デジタルカメラ 取り扱いの基本的なご注意

■デジタルカメラは、電子機器です。
ご使用の環境や使用状況、保管環境によっては正しく動作しなくなるだけでなく、
故障の原因になることがあります。

■次のような環境ではご使用をお勧めできません。また、保管も避けてください。

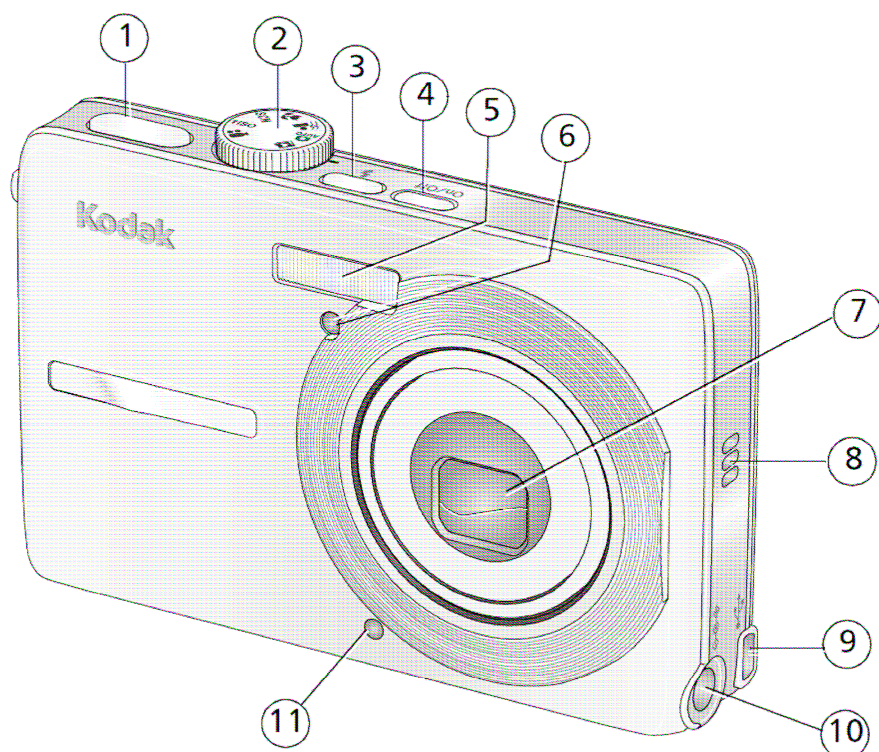
- カメラ本体が濡れる可能性のある場所や湿気などの多いところ
- 自動車内など密閉されて直射日光が当たり、極高温･極低温になるところ
- 海岸の砂浜や乾燥地など、塩分や砂塵の影響が懸念されるところ
- 作業現場などホコリや飛散物の多いところ
- 振動等が激しいところ
- 油煙や湯気などのあるところ
- 強い磁場の発生するところ
- 防腐剤、防虫剤などの薬品や各種化合物に長時間接触するところ

■強い振動、ショック、圧迫を与えないで下さい。 変形、破損し故障する可能性が
あります。液晶部は特にご注意下さい。

■落下、衝撃、圧迫、水濡れなどのお客様のお取り扱いに関連して故障した場合は、
製品保証期間内でも保証対象外になります。

■デジタルカメラのメモリーカードや内蔵メモリーに記録された画像･音声等のデータは、
バックアップを取ることをおすすめします。万一、不測の事故により、データの破損･
消失が発生してもその責は負いかねますのでご了承ください。

各部の名称（前面）



1　シャッターボタン

2　モードダイヤル

3　フラッシュモードボタン

4　電源ボタン（On/Off）

5　フラッシュ発光部

6　セルフタイマー/動画ライト

7　レンズ

8　スピーカー

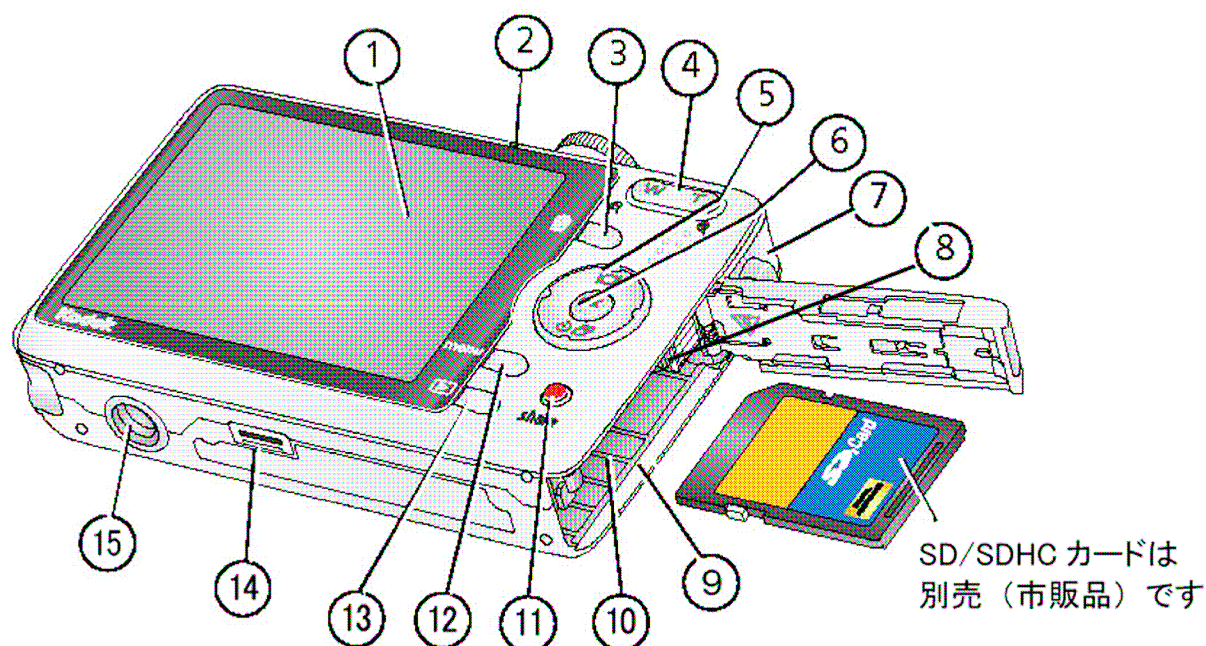
9　USB コネクター
（付属 AC アダプター/コンピュータ接続）

10　別売　DC5V　AC アダプター用コネクター



11　マイク

各部の名称（背面）



1 液晶画面

2 レディ／充電ランプ

3 🗑（削除）ボタン

4 ズーム（広角／望遠）ボタン

5 ▲/▼ ◀/▶
（十字ボタン：上下左右の移動）

6 OK ボタン

7 ストラップ取り付け部

8 電池止め

9 SD/SDHC メモリーカードスロット

10 電池挿入口

11 Share（シェア=共有）ボタン

12 Menu（メニュー）ボタン

13 ▶ レビュー（再生）ボタン

14 ドックコネクタ

15 三脚ネジ穴

もくじ

1　カメラのセットアップ

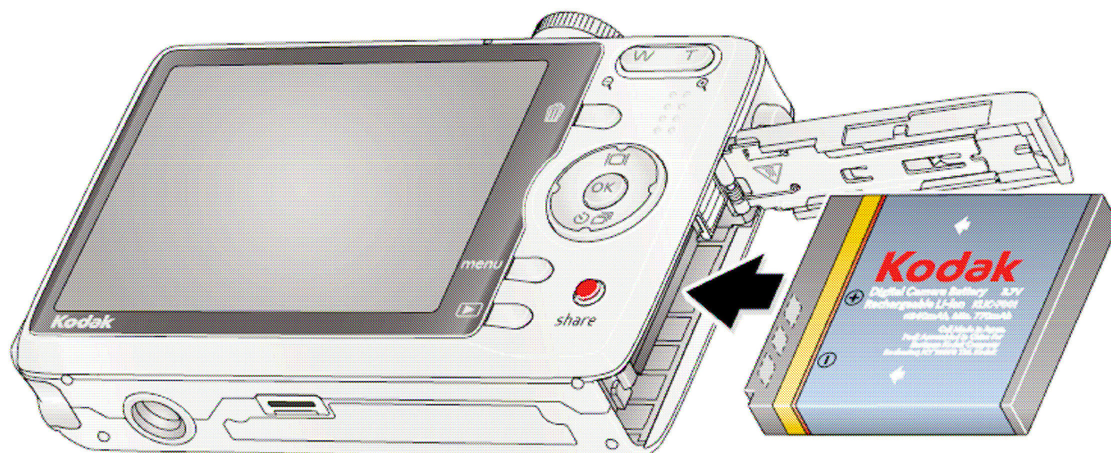
ストラップの取り付け

ストラップを取り付けます。



KLIC-7001 電池の装着

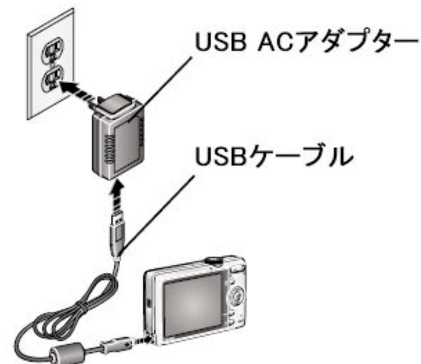
付属のバッテリー **コダック リチウムイオン充電式電池 KLIC-7001** を装着します。
（このバッテリー以外はお使いになれません）
※図のように正しい向きで電池を装着してください。



KLIC-7001 電池の充電

■Kodak USB AC アダプター
（付属品）

付属の AC アダプターと USB ケーブルを接続してから、カメラにつないで充電します。



■充電の方法



① カメラの電源をオフにして、AC アダプターに接続します。
② 充電中は、緑の充電ランプが **点灯** します。
③ 充電が完了すると、充電ランプが **消えます**。

・フル充電までにかかる時間は、およそ 3 時間です。

※電源オンのままACアダプターに接続した場合は、以下のようなランプ表示になります。

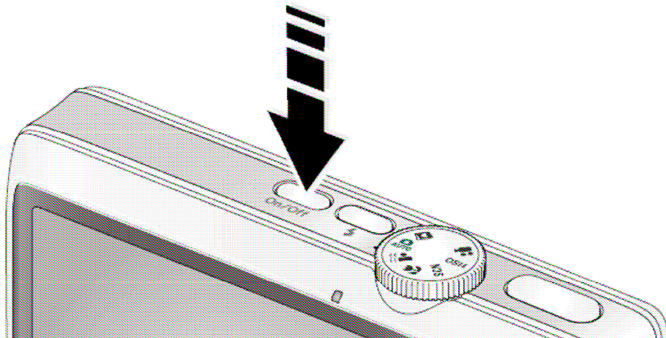
① 充電ランプが **点滅** します。まだ充電は開始されません。
② 約8分後にレンズが戻り、充電が開始されます（充電ランプが **点灯** に変わります）。
③ 充電が完了すると、充電ランプが **消えます**。

■コンピュータからの充電

付属の USB ケーブルでカメラとコンピュータを接続して充電することもできます。
（コンピュータの電源がオンになっていることが必要です）

電源のオン／オフ

・電源ボタンをしっかりと押します。
・もう一度電源ボタンを押すと電源が切れます。



言語選択・日付と時刻の設定

【重要：必ずお読みください！】
最初に電源を入れた直後は、英語（English）の言語選択画面が表示されています。
この状態から、以下の手順で日本語表示に変更してください。

■初めて起動する時の言語設定、日付／時刻の設定

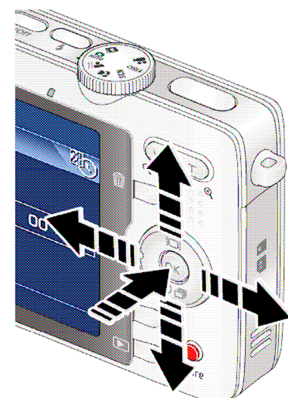
① 言語選択の画面で英語（English）が表示されています。
② 十字ボタンの ▼ を何回か押して『日本語』を選択し、
　OK ボタンを押すと日本語表示に変更されます。
③ この後、「日付/時刻の設定」の手順④～⑥を行います。



初めての設定では下に 9 回押して「日本語」を選びます

■日付／時刻の設定（設定しなおす時）

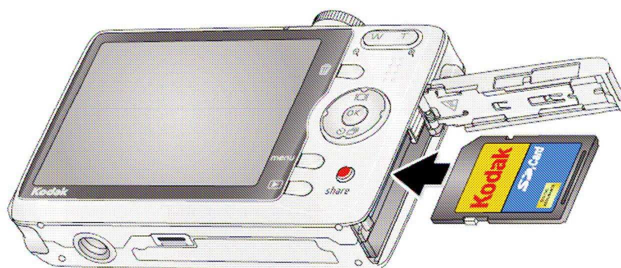
① Menu（メニュー）ボタンを押します。
② ◀／▶ ボタンで設定オプション に移動します。
③ ▲/▼ ボタンで[日付/時刻]を選び、OK を押します。
④ 各項目を ▲/▼ ボタンで変更します。
　[年月日の表示順 ・ 年 ・ 月 ・ 日 ／ 時 ・ 分]
⑤ ◀／▶ ボタンで、となりの項目に移動します。
⑥ すべての項目を正しく入力したら、OK ボタンを押します。
　（※最後に OK ボタンを押さないと、設定が有効になりません）



SD/SDHC カードに画像を保存する

このカメラには内蔵メモリーが搭載されていますが、多くの画像を撮影するには一般的な SD または SDHC カードをお使いください。SD または SDHC カードは一般のカメラ店、パソコン販売店、電機店などの販売店で購入することができます。
（※コダックブランドの SD カードは日本国内で販売されておりません）


注意:
SD カードは正しい向きで挿入してください。
無理に挿入すると破損する場合があります。
また、カードを差し込む時や取り外す時は、
必ずカメラの電源をオフにしてから行ってください。



■SD カードの取り外し

カメラに装着された SD カードを取り外すには、カードの端の部分を指先で少し押し込んでから離すと、カードが出てきます。

・静止画撮影枚数の目安 （画像撮影枚数は撮影状況により異なります）

		7.1MP (4:3)	6.3MP (3:2)	5.3MP (16:9)	5.0MP (4:3)	3.1MP (4:3)	2.2MP (3:2)	2.1MP (16:9)	1.2MP (4:3)	
内蔵メモリー	16MB※	7	8	9	10	15	21	22	34	※1
SD/ SDHCカード	128MB	88	99	116	122	186	256	265	401	
	256MB	176	198	232	244	372	510	530	802	
	512MB	351	396	459	482	735	1015	1050	1605	
	1GB	701	783	918	963	1471	2030	2100	3210	
	2GB	1403	1567	1835	1925	2943	4061	4200	6420	
	4GB	2806	3134	3671	3851	5887	8122	8401	9999	

・動画記録時間の目安 （動画記録時間は撮影状況により異なります）

		640x480(VGA)	320x240(QVGA)	
内蔵メモリー	16MB※	12秒	21秒	※1
SD/ SDHCカード	128MB	2分42秒	4分30秒	
	256MB	5分24秒	9分00秒	
	512MB	10分23秒	18分00秒	
	1GB	20分46秒	35分50秒	
	2GB	41分32秒	71分42秒	
	4GB	82分 ※	142分 ※	※2

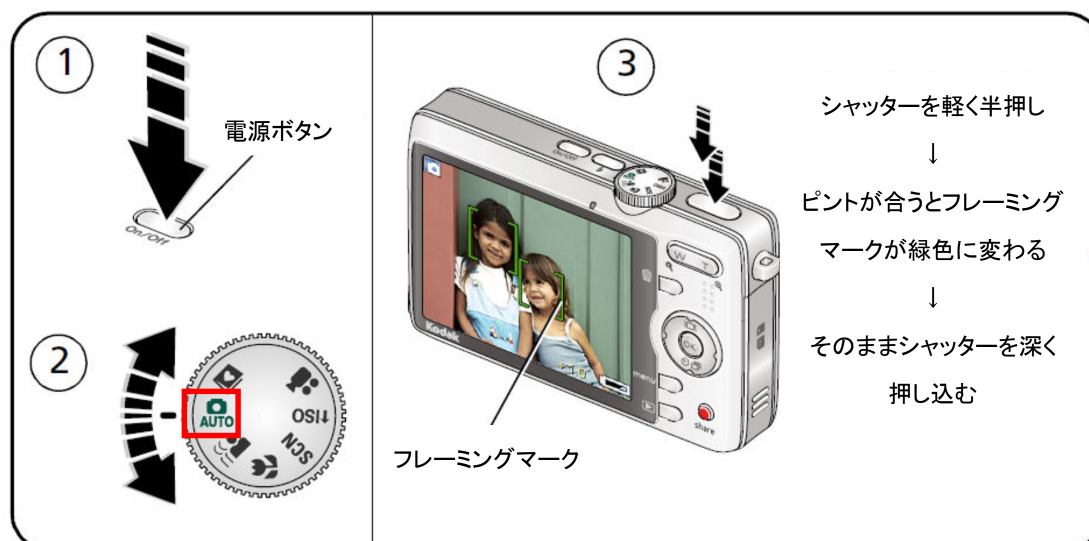
※1 内蔵メモリーは、画像保管用として 10MB が使用可能です。

※2 動画記録は連続最大 80 分までです。

注意: ファイルサイズは一定ではありません。画像撮影枚数、動画記録時間は撮影状況により異なります。

2　画像の撮影

静止画の撮影



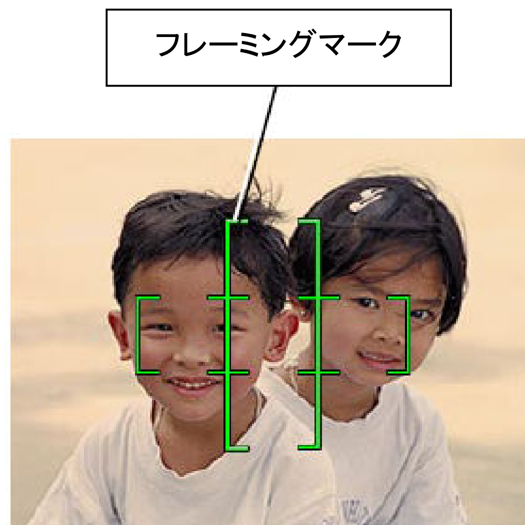
① カメラの電源をオンにします。
② モードダイヤルを「AUTO」にします。
③ シャッターボタンを軽く半押しすると、ピントが合います。
　フレーミングマークが緑色に点灯したら、シャッターボタンを深く押し込みます。

■撮影した画像のクイックビュー

画像を撮影した直後、液晶画面にクイックビューが約10秒間表示されます。画像の表示中にシャッターボタンを軽く半押しすると表示が消え、次の撮影準備画面になります。
画像は削除ボタンを押さない限り保存されます。

■オートフォーカスフレーミングマークの使用

フレーミングマークはカメラのピントが合っている場所を示します。
通常、カメラは手前にある被写体にピントを合わせます。被写体が画面の中心にない場合も同じです（フェイス検出がオンの時を除きます）。



① 液晶画面を見ながら、シャッターボタンを軽く半押しします。ピントが合うと、フレーミングマークが緑色に変わります。

② 目的の被写体にピントが合わない、またはフレーミングマークが消えた場合は、シャッターボタンを離し、再度画面の構図を決めます。

③ フレーミングマークが緑色に変わったら、シャッターボタンを深く押し下げて撮影します。

注意：
フレーミングマークは、動画または一部のシーンモード（遠景・夜景・花火）では表示されません。オートフォーカス設定を使用してセンターAF を選択すると、フレーミングマークは中央エリアに固定されます。

動画の撮影

① 電源ボタン

② 動画モードにします。

③ シャッターボタンを深く押し込んで離すと録画を開始します。

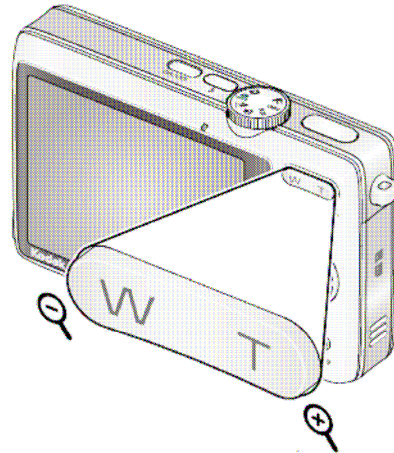
撮影中は撮影時間が表示されます。

録画を停止するには、シャッターボタンをもう一度押し込みます。

ズームの使用

■光学ズームの使用

光学ズームを使用して、被写体を3倍まで大きく撮影できます。



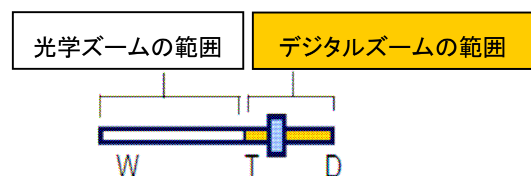
① 液晶モニターを使用して、被写体を捉えます。

② 拡大するには望遠(T)ボタンを押します。
広い範囲を撮影するにはワイド(W)ボタンを押します。
ズームインジケータはズーム状況を示します。

③ 撮影をおこないます。

■ 必ずオートフォーカスフレーミングマークでピントを確認して撮影してください。
(動画撮影時はフレーミングマークが出ません)

■ ズームを使用しない場合は、被写体に 35cm まで近づくことができます。



■デジタルズームの使用

デジタルズームを使用すると、光学ズームのさらに5倍まで被写体を大きく撮影できます。(※デジタルズームは動画には使用できません)。

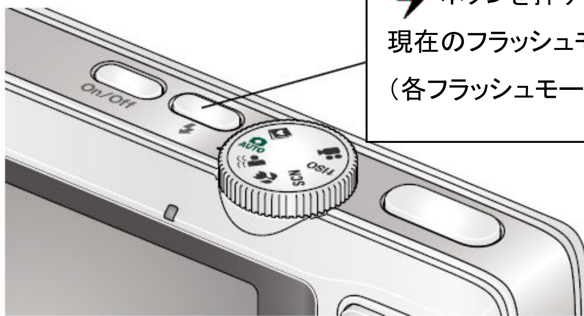
① 望遠(T)を押し続けると、光学ズーム範囲の上限でいったん停止します。
デジタルズームを使うときは、望遠(T)ボタンを離してから、もう一度押します。

② 撮影をおこないます。

※注意:
デジタルズームを使用すると画質が低下する場合があります。10x15cm のプリントで適切な画質が得られる限界に達すると、ズームインジケータが一時停止し、次に赤色に変わります。

フラッシュの使用

夜間や室内などでは、必ずフラッシュを使用して撮影してください。

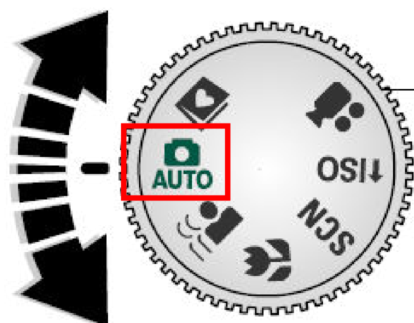


ボタンを押すと、フラッシュ発光モードが切り替わります。
現在のフラッシュモードは液晶画面に表示されます。
（各フラッシュモードについては、下の表をご覧ください。）

フラッシュの届く距離のめやす	
ズームの状態	**フラッシュの届く距離**
ワイド側	**0.6–3.5m（ISO320）**
望遠側	**0.6–2.0m（ISO320）**

フラッシュモード		フラッシュの発光
	オート発光	フラッシュが必要な明るさの場合に自動的に発光します。
	オフ	発光しません。 暗い場所ではシャッタースピードが遅くなります。カメラを安定した場所に置くか、三脚を使用することをお勧めします。
	強制発光	明るさに関係なく、撮影するたびに必ず発光します。被写体が暗い場合や「逆光」（光が被写体の後ろにある場合）に使用します。
	赤目軽減発光 瞳孔が赤く写るのを軽減します。	赤目軽減プレ発光がオフの場合： フラッシュは一度だけ発光し、カメラで画像の赤目補正が自動的に行われます。 赤目軽減プレ発光がオンの場合： 目がフラッシュに慣れるように一度発光し、撮影時にもう一度発光します。

さまざまな撮影モードの使用



通常の撮影は「AUTO」で行います。

被写体や撮影条件にあわせた最適なシーンモードを選択して撮影することもできます。

使用するモード	用途
AUTO オート	通常の撮影に使用します。 誰でも簡単な操作で優れた画質を再現できます。
デジタル手ぶれ軽減	カメラのぶれや被写体の動きを最小限におさえます。
マクロ	被写体からとても近い距離で撮影できます。 できるだけフラッシュを使わず、自然光を利用してください。
SCN シーンモード	特定の条件(シーン)にあわせた最適な設定で撮影することができます。
ISO 高ISO設定	高いISO感度を使用して、室内や光の少ない環境でも撮影ができます。
動画	音声付きの動画を撮影できます。
お気に入り	お気に入りの画像を表示できます。 (EasyShareソフトウェアのインストールされたコンピュータが必要です。)

■シーンモード(SCN)

シーンモード(SCN)を使用すると、様々な状況にあわせた設定で撮影できます。

① モードダイヤルをSCNの位置にします。

② ◀/▶ を押して、シーンモードの説明を表示します。

モードの説明画面表示が消えてしまった場合は、OKボタンを押すと表示されます。

OK ボタンを押して、希望のシーンモードを選択します。

■シーンモード一覧

SCN（シーンモード）	用途
ポートレート	人物の撮影に適しています。
パノラマ（左→右）	左から右に撮影された 2 枚または 3 枚の画像をつなげてパノラマ画像を作ります。
パノラマ（右→左）	右から左に撮影された 2 枚または 3 枚の画像をつなげてパノラマ画像を作ります。
スポーツ	動きのある被写体に適しています。
遠景	遠くの景色の撮影に適します。 カメラのフォーカスが無限遠になるので、フォーカシングフレームは表示されません。
夜景ポートレート	夜景をバックにした人物撮影に適しています。 シャッタースピードが遅くなりますので、手ぶれに注意してください。
夜景	遠距離の夜景の撮影に適しています。フラッシュは発光しません。 シャッタースピードが遅くなりますので、手ぶれに注意してください。
スノー	雪景色の撮影に適しています。
ビーチ	砂浜での撮影に適しています。
書類	書類の撮影に適しています。手ぶれに注意してください。
花火	花火の撮影に適しています。 安定した場所または三脚の上にカメラを置いてください。
フラワー	花や小さい被写体のマクロ撮影に適しています。
マナー/美術館	結婚式・講義など、静かな場所での撮影に適しています。フラッシュとサウンドは使用できません。安定した場所または三脚の上にカメラを置きます。
セルフポートレート	自分自身のクローズアップ撮影に適しています。
チャイルド	動きのある子供たちの被写体に適しています。
逆光	逆光（被写体の後ろに光源がある状況）での撮影に適しています。
キャンドル	キャンドルライトのような弱い光での撮影に適しています。
サンセット	夕暮れ時の撮影に適しています。

カメラヘルプの使用

各メニューオプションをよく理解するために、カメラヘルプを使用してください。
メニュー項目を選択してから、望遠（T）ボタンを押します。



T：ヘルプを表示します。

▲/▼:
上下にスクロールします。

OK：ヘルプを閉じます。

パノラマ画像の撮影

パノラマ機能を使用し最大3枚の画像を「ステッチ」してパノラマ画像を完成させます。

① モードダイヤルを回してSCN の位置にします。
② 十字ボタンの ◀/▶ を押して[パノラマ(左→右)]または[パノラマ(右→左)]を選択し(パンする方向によって異なります)、OK ボタンを押します。
③ 1 枚目の画像を撮影します。
液晶モニターには、クイックビューが表示された後、ライブビューと1 枚目の画像の「オーバーレイ」が表示されます。
④ 2 枚目の構図を決めます。1 枚目の画像のオーバーレイが、2 枚目の画像の同じ位置に重なるようにします(1 枚目の撮影をやり直す場合は、削除ボタン 🗑 を押します)。
⑤ 撮影を2 枚でやめる場合は、OKボタンを押すと、画像のステッチ処理が開始します。
3 枚撮影した場合は、撮影後、画像は自動的にステッチされます。クイックビューは、約5 秒間液晶モニターに表示されます。

2枚または3枚を
続けて撮影します。

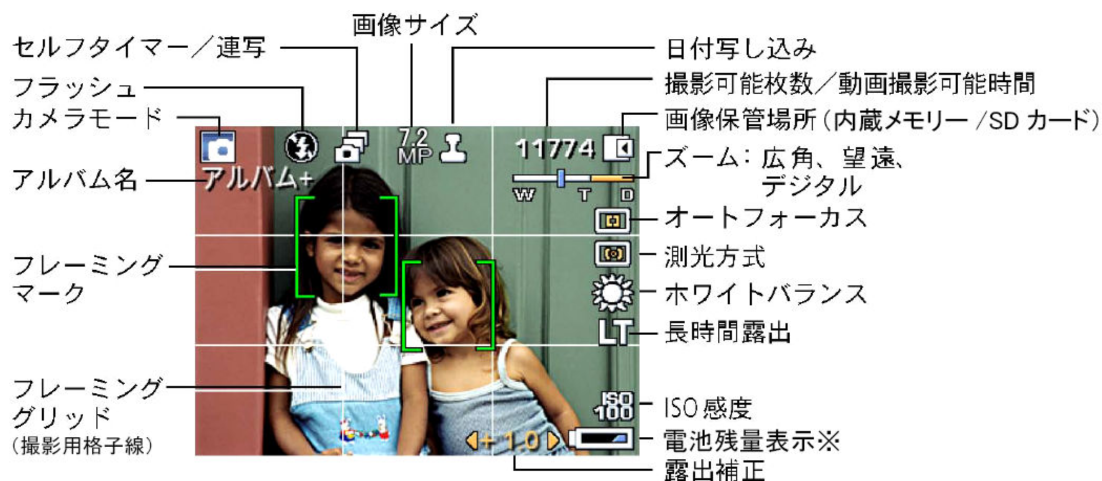


カメラ内で自動的に
ステッチされ、一枚の
パノラマ画像になります。

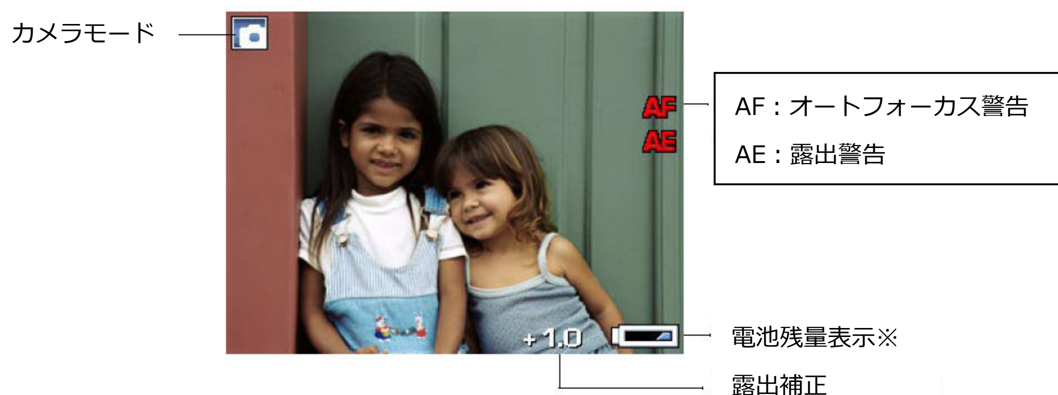


撮影時のアイコンについて

（※機能説明のため、すべてのアイコンを表示しています）



（撮影時、シャッターを半押しした時）



AF：オートフォーカス警告

AE：露出警告

※注意： 電池残量が十分にある時は、電池残量は表示されません。

3　　画像の操作

静止画と動画のレビュー（再生）

レビュー（再生）ボタンを押すと、撮影した画像を表示したり操作したりできます。



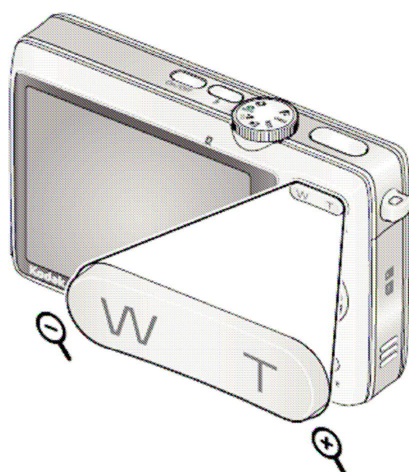
① レビューボタン ▶ を押します。

② ◀/▶ ボタンで前／次の画像に移動します。

> 注意：
> 3：2　または　16：9で撮影された画像には上下に黒いフチがあらわれます。動画の長さは液晶画面の上部に表示されます。

■画像の拡大表示

撮影した画像を2～8倍に拡大して見ることができます。



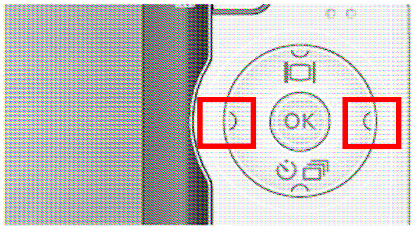
① レビューボタン ▶ を押します。

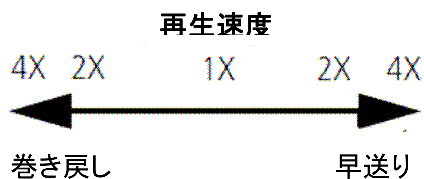
② W／Tボタンを押すと2～8倍に拡大できます。

③ 画像の別の部分を表示するには、
▲/▼　◀/▶　ボタンを押して移動します。

④ 元のサイズに戻すには、OK ボタンを押します。

■動画の再生





① ◀／▶ ボタンで再生する動画を選びます。

② ▼ ボタンを押すと動画が再生されます。

③ 再生中に ▶ を押すと、2倍速で再生されます。もう一度押すと4倍速になります。

④ 再生中に ◀ を押すと、2倍速で逆方向に再生されます。もう一度押すと4倍速になります。

⑤ 再生中に OK を押すと一時停止、もう一度 OK を押すとその場所から再生します。

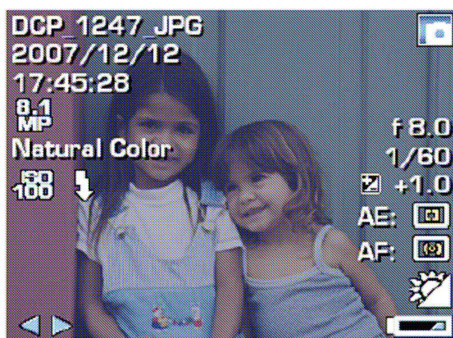
⑥ 一時停止中は ◀／▶ でコマ送りができます。

⑦ 動画の再生中、▲/▼ で音量を調整します。

⑧ 再生をやめるには、レビューボタン ▶ を押します。

■画像情報を表示する

撮影時に記録された画像情報を表示することができます。



① レビューボタン ▶ を押します。

② ▲ を押すごとに、画像情報と撮影アイコンの表示／非表示が切り替わります。

音声メモの使用

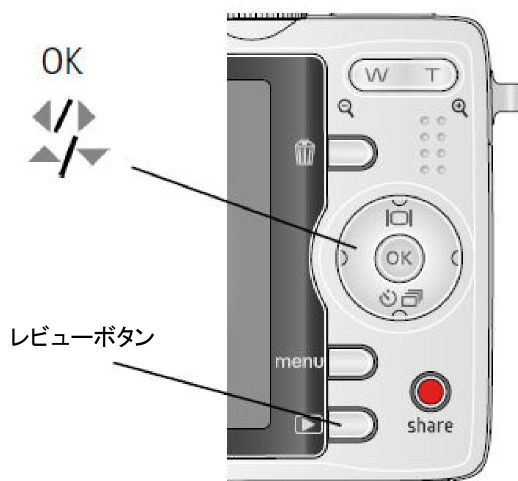
最長 1 分間の音声やメッセージを画像に追加できます。
※ 動画には追加できません。

■音声メモの録音



① レビューボタン ▶ を押し、◀/▶ を押して画像を選びます。
② Menu（メニュー）ボタンを押し、◀/▶ ▲/▼ で[音声メモ]を選択し、OK ボタンを押します。
③ [録音]を選択し、OK ボタンを押します。
画面の指示にしたがって操作します。
④ 音声メモが画像に適用されます。

■音声メモの再生



① レビューボタン ▶ を押し、◀/▶ を押して、音声タグのついた画像を選びます。
② ▼ を押すと、音声メモを再生します。
③ ▲/▼ で音量を調整します。
画面の指示にしたがって操作します。
④ 音声メモの再生中に OK を押すと、一時停止します。

注意：画像を削除すると、音声メモも削除されます。

画像の削除

撮影した静止画や動画を削除します。

① レビューボタン ▶ を押します。
② ◀/▶ ボタンで削除したい画像を選びます。
③ 削除ボタン を押します。
④ 画面の指示にしたがって操作します。

■削除の取り消し機能の使用

画像を誤って削除してしまった場合は、[画像の取り消し] を使用して復元することができます。この機能は、再生モードで画像を削除した直後で、[削除の取り消し]オプションが表示される場合に有効です。

① ▲/▼ を押して、[削除の取り消し] を選択します。
② OK ボタンを押します。 削除された画像が表示され、その上に [削除の取り消し] メニューが重なって表示されます。
③ 終了を選択して、削除メニューを終了します。

※複数の画像を選択して削除した時、または動画を削除した時は[削除の取り消し]機能を使用することができません。

画像の保護

大切な画像を誤って削除しないように保護することができます。

① レビューボタン ▶ を押します。
② ◀/▶ ボタンで保護したい画像を選びます。
③ Menu（メニュー）ボタンを押します。
④ ▲/▼ で[画像の保護]を選択し、OK を押します。保護された画像には マークがつきます。もう一度 OK ボタンを押すと、保護が解除されます。
⑤ Menu（メニュー）ボタンを押して、メニューを終了します。


ご注意

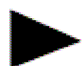
フォーマット（初期化）を行うと、保護された画像を含むすべての画像や設定が削除されます。

レビュー（再生）モード時のメニュー

画像の再生中に実行できる操作メニューです。

① レビューボタン ▶ を押し、さらに Menu（メニュー）ボタンを押します。

② ◀／▶ ボタンで以下の3つのメニューを選びます。


レビュー（再生）オプション


編集オプション


設定オプション

③ ▲／▼ ボタンで各操作を選び、OK ボタンを押します。

レビュー（再生）オプション
表示順
アルバム
画像の保護／ 画像の保護解除
スライドショー
コピー
マルチメディア スライドショー
インデックス
すべて選択／ すべて選択解除

編集オプション	
静止画	PERFECT TOUCH テクノロジー
	トリミング
	音声メモ
動画	静止画作成
	トリミング
	アクションプリント

・ **設定オプションは、****33 ページ カメラのカスタマイズ を参照してください。**

Kodak Perfect Touch 補正

Kodak Perfect Touch を使用すると、撮影後の画像をよりきれいに補正できます。

① レビューボタン ▶ を押し、◀／▶ ボタンで補正したい画像を選びます。
② Menu（メニュー）ボタンを押します。
◀／▶　ボタンで　編集オプション　を選択します。

③　▲/▼ を押して[PERFECT TOUCH テクノロジー]を選択し、OK ボタンを押します。
適用前・後の画像が分割画面に表示されます。　◀／▶　ボタンで画像の他の部分を見ることができます。

④ OKボタンを押します。
画面の指示にしたがって、補正した画像を元の画像と置き換えるか、新たに保存するかを選択します。

※すでに補正されている画像に補正をかけることはできません。

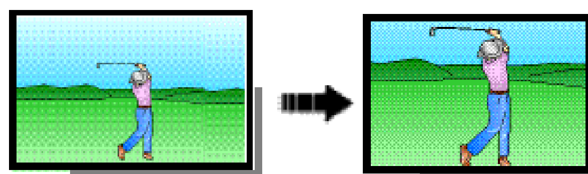
画像のトリミング

画像の不要な部分をトリミングして、必要な部分だけを残すことができます。

① レビューボタン ▶ を押し、◀／▶　ボタンで画像を選びます。
② Menu（メニュー）ボタンを押し、◀／▶　を押し編集オプション　を選択します。
③　▲/▼ を押して[　トリミング　]を選択し、OK ボタンを押します。

④　▲/▼　◀／▶　ボタンでトリミング枠を動かします。 W／T ボタンでトリミング枠を拡大／縮小します。トリミング範囲を設定したら、OK を押します。

⑤ [はい] [いいえ]の選択画面が表示されます。
[OK]ボタンを押して、トリミングした画像を保存します。

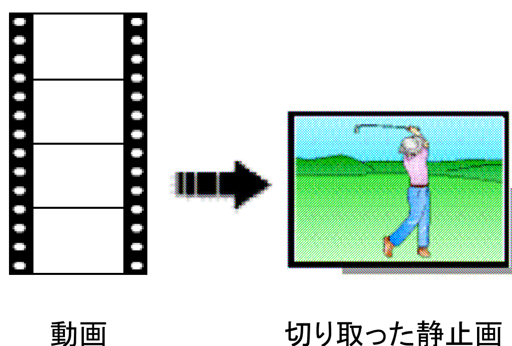


元の画像　　　　トリミングされた画像

動画の編集

■動画から静止画を作成する

動画からフレームを1つ選択して、プリントに適した静止画を作ることができます。
（※　320x240の動画からは静止画を作ることができません）



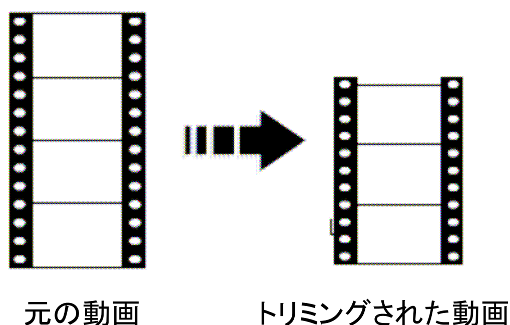
動画　　切り取った静止画

① レビューボタン ▶ を押して、◀/▶ で動画を選びます。
② Menu（メニュー）ボタンを押します。
　▲/▼ ボタンで編集オプション を選択します。
③ ◀/▶ を押して[静止画作成]を選択し、OKボタンを押します。
④ ▼ ボタンを押して動画フレームを選択します。
⑤ 画面の指示にしたがって、作られた静止画を保存します（元の動画はそのまま残っています）。

・ Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

■動画のトリミング

動画の最初や最後の不要な部分をトリミングして、必要な部分だけを保存できます。



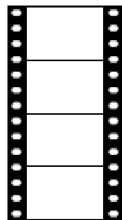
元の動画　　トリミングされた動画

① レビューボタン ▶ を押して、◀/▶ ボタンで動画を選びます。
② Menu（メニュー）ボタンを押します。
　◀/▶ ボタンで編集オプション を選択します。
③ ▲/▼ を押して[トリミング]を選択し、▼ を押します。
④ 画面の指示にしたがいます。必要に応じて早送りと巻き戻しを使用してください。
⑤ トリミングされた動画を元の動画と別に保存するか、元の動画と置き換えるかを選択し、OKを押します。

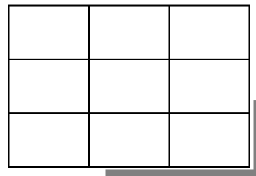
・ Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

■動画アクションプリントの作成

動画を使用して、4分割／9分割／16分割の画像を作成できます。
（プリントサイズは、はがきサイズまでをおすすめします）







動画　　　　4・9・16分割の画像

① レビューボタン [▶] を押し、◀/▶ を押して動画を選びます。

② Menu（メニュー）ボタンを押し、◀/▶ を押して編集オプション を選択し、OKボタンを押します。

③ ▲/▼ を押して［ アクションプリント ］を選択し、OKボタンを押します。

④ オプションを選択して、OK ボタンを押します。

・オートオプション：
先頭フレームと最終フレームが自動的に選択されてから、2 個、7 個、または 14 個等間隔のフレームが選択されます。

・マニュアルオプション：
先頭フレームと最終フレームを選択すると、2 個、7 個または 14 個の等間隔のフレームが自動的に選択されます。

・ Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

スライドショーの実行

■スライドショー

撮影した画像のスライドショーはカメラ本体で楽しむほか、テレビなどのビデオ入力に接続して再生することができます。（※AV ケーブルは同梱されておりません。購入については、コダックお客様相談センターにお問い合わせください）

① レビューボタン [▶] を押し、さらに Menu（メニュー）ボタンを押します。

② ▲/▼ を押して［ スライドショー ］を選択し、OK ボタンを押します。

③ ▲/▼ を押して［ 開始 ］を選択し、OK ボタンを押します。
もう一度 OK ボタンを押すと、スライドショーが停止します。

■スライドショーの表示間隔を変更する

スライドショーの表示間隔の出荷時設定は 5 秒です。
表示間隔を 3～60 秒の範囲で変更することができます。

① ［スライドショー］のメニューで、▲/▼で［　間隔　］を選択し、OK ボタンを押します。

② ▲/▼ ボタンで、スライドショーの表示間隔（秒）を選択します。
数字を素早く変更するには、▲/▼ ボタンを押したままにします。

③ OK ボタンを押します。

※この設定は次に変更するまで保持されます。

■スライドショーの繰り返し再生

［　繰り返し　］を有効にすると、スライドショーが何度も繰り返して再生されます。

① ［スライドショー］のメニューで、▲/▼ で［　繰り返し　］を選択し、OK ボタンを押します。

② ▲/▼ を押して［ オン ］を選択し、OK ボタンを押します。

③ ▲/▼ を押して［ 開始 ］を選択し、OK ボタンを押します。

スライドショーは OK ボタンを押すか、バッテリー残量がなくなるまで繰り返されます。

※この設定は次に変更するまで保持されます。

■マルチメディアスライドショー

マルチメディアスライドショーは、スライドショーに音楽やビジュアル効果をつけて再生することができます。

まず、2～20 枚の画像を選択してから、以下の操作でスライドショーを実行します。（画像選択の方法は、26 ページの「複数の画像を選択する」を参照してください）

① レビューボタン ▶ を押し、さらに Menu（メニュー）ボタンを押します。

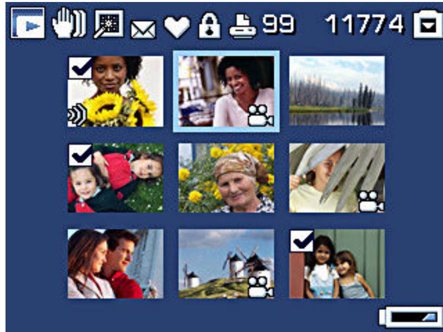
② ▲/▼ を押して[マルチメディアスライドショー]を選択し、OK ボタンを押します。

③ ▲/▼ を押して、音楽／ビジュアル／再生順の種類を選択し、OK ボタンを押します。

それぞれの画像は一度だけ表示されます。スライドショーを停止するには OK ボタンを押します。スライドショーの終了後に、これを保存したり修正したりできます。

さまざまな方法での画像の表示

■インデックス（サムネイル）表示



① レビューボタン ▶ を押します。

② 画像の 1 枚表示から広角（W）ボタンを押すと、インデックス表示になります。

③ 望遠（T）を押すと、画像の 1 枚表示に戻ります。

・ レビューボタン ▶ を押すと、レビューを終了します。

■日付順、アルバム順での画像の表示

① レビューボタン ▶ を押し、さらに Menu（メニュー）ボタンを押します。

② ▲/▼ ボタンを押して[　表示順　]を選択し、OK ボタンを押します。

③ ▲/▼ ボタンで「すべて（初期設定）」、「日付」、「アルバム」 を選択し、OK ボタンを押します。

- ▲/▼　◀/▶　を押して「日付」または「アルバム」を選択し、T ボタンを押します。日付またはアルバムのリストに戻るには、W ボタンを押します。
- レビューボタン ▶ を押すと、レビューを終了します。

■TV で画像を表示する

オーディオ／ビデオケーブルを使用して、TV またはビデオ入力端子のついている機器にカメラを接続し、画像を表示することができます。
カメラを TV に接続するには、別売りの AV ケーブルを使用します。
（※販売店では取り扱っておりません。ご購入についてはコダックお客様相談センターにお問い合わせください。）



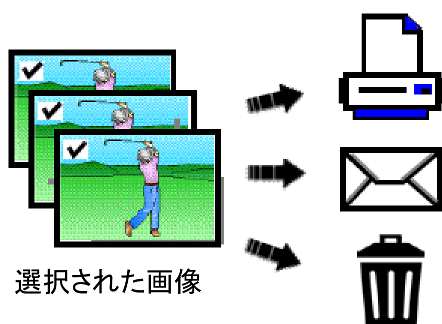
① カメラの電源をオフにします。
② AV ケーブルを接続します。
③ カメラの電源をオンにします。
④ 画像やスライドショーを TV に表示します。

 **ご注意：**

AV ケーブルの接続と取り外しは、必ずカメラの電源をオフにしてから行ってください。電源をオンにしたまま行うと、カメラが故障したり、記録された画像やメモリーカードが壊れる可能性があります。

複数の画像を選択する

複数の画像をまとめてプリントしたり削除する場合は、複数選択機能を使います。
複数選択機能は、インデックス表示(24 ページ参照)とあわせて使うと便利です。



① レビューボタン [▶] を押し、◀/▶を押して画像を選択します。

② OK ボタンを押すと、その画像の左上にチェックマークが表示され、選択対象になります。
選択した画像はまとめてプリントしたり、削除することができます。選択を解除するには、もう一度 OK ボタンを押すとチェックマークが消えます。

画像のコピー

画像をカードから内蔵メモリーにコピーしたり、内蔵メモリーからカードにコピーすることができます。

■コピーの前にご確認ください

・カードがカメラに装着されていることを確認します。
・カメラの「画像保管場所」がコピー元の場所に設定されていることを確認します。

■画像をコピーする方法

① レビューボタン [▶] を押し、Menu（メニュー）ボタンを押します。
② ▲/▼を押して[　コピー　]を選択し、OK ボタンを押します。
③ ▲/▼で、以下のオプションを選択します。
- **この画像**:　今表示されている 1 枚の画像だけをコピーします。
- **すべて**:　現在の画像保管場所（カード/内蔵メモリー）のすべての画像をコピーします。

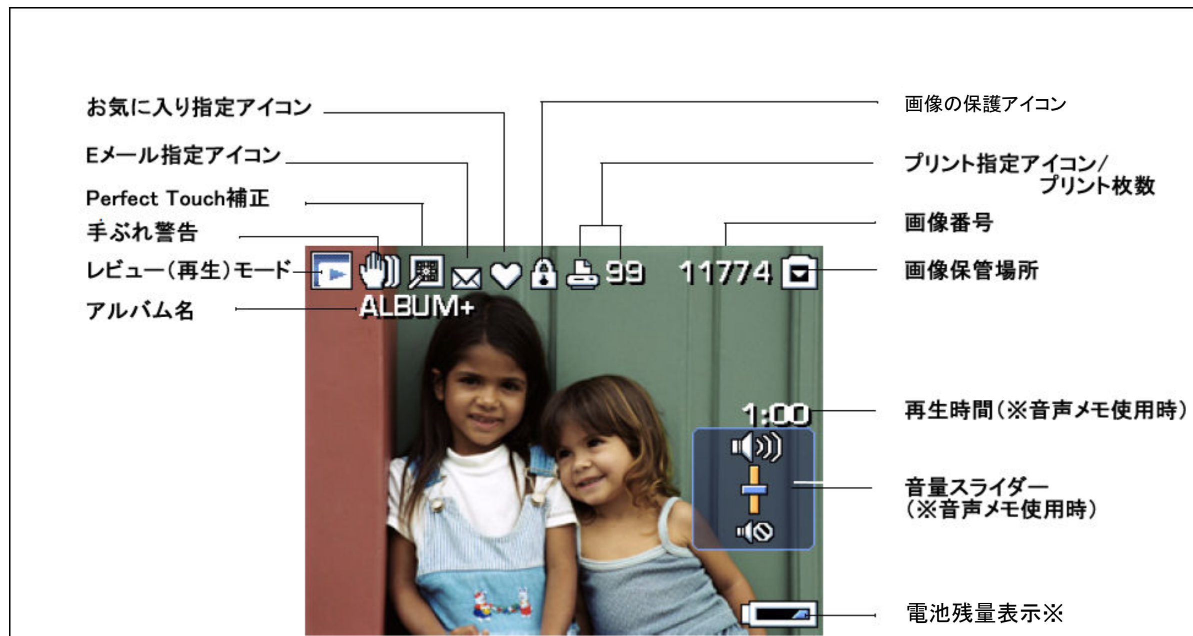
④ OK ボタンを押します。

注意:
画像は移動ではなくコピーされます。コピー元の画像が必要でなければ、コピー先の画像を確認してから、これらを削除してください。
※プリント指定、画像の保護などの設定はコピーされません。

レビュー（再生）モードのアイコンについて

（※機能説明のため、すべてのアイコンを表示しています）

■静止画のとき



■動画のとき



※注意： 電池残量が十分にある時は、電池残量は表示されません。

■手ぶれ警告アイコンについて

クイックビューとレビュー画面では、手ぶれ警告表示アイコン が表示されます。
アイコンの色によって、その画像がプリントに適しているかをおおよそ確認できます。

- **緑色** ー 画像が10x15cm のプリントに十分適しています。
- **黄色** ー 画像の鮮明さは10x15cm のプリントに適していると思われますが、プリントする前にコンピュータのモニター上で確認してください。
- **赤** ー 画像の鮮明さが十分でないので、10x15cm のプリントには適していません。
- **白** ー 画像の鮮明さが確認できません。

4　カメラのさまざまな利用方法

Menu(メニュー)ボタンを使用した設定の変更

よりよい撮影結果を得るために、カメラの設定を変更することができます。

（注意：設定には、変更するまで保持されるものと撮影モードを変更したりカメラの電源をオフにすると元に戻るものがあります。モードにより設定に制限があります。）

① Menu（メニュー）ボタンを押します。

② ◀/▶ ボタンで以下のメニューを選択します。

 [撮影]オプション

 [追加]オプション

 [設定]オプション

③ ▲/▼ ボタンで項目を選択し、OK ボタンを押します。

④ オプションを選択し、OK ボタンを押します。

■撮影オプションについて

	[撮影]オプション	
画像サイズ 画像の解像度を選択します。		**用途**
	7.1MP **(4:3)**	最高の解像度です。大きいプリントに適します。
	6.3MP **(3:2)**	EasyShare プリンタードックや写真プリンターでのプリントに適します。
	5.3MP **(16:9)**	ハイビジョン比率(16:9)の高解像度
	5.0MP **(4:3)**	標準的なサイズ
	3.1MP **(4:3)**	標準的なサイズ
	2.2MP **(3:2)**	EasyShare プリンタードックや写真プリンターでのプリントに適しますが、画質は 6.3MP よりも粗くなります。
	2.1MP **(16:9)**	ハイビジョン比率(16:9)
	1.2MP **(4:3)**	E メール、インターネット、ホームページなど(プリントには適しません)
長時間露出 シャッターを開く時間を 設定します。	**なし、0.5 秒、1 秒、2 秒、4 秒**	
カラーモード 色調を設定します。	**・ナチュラルカラー** **・ヴィヴィッドカラー** **・シックカラー** **・白黒** **・セピア** ※動画モードでは使用できません。	
日付写し込み 撮影した日付を画像に 写し込みます。	**オン** **オフ** ※パノラマ画像には日付が入りません。	

■追加オプションについて

	［追加］オプション
ホワイトバランス 光源の状態を設定します。	**・オート**： ホワイトバランスは自動的に設定されます。 一般的な撮影全般に適します。 **・昼光**： 自然光での撮影に適します。 **・白熱灯**： 白熱電球下でフラッシュを使用しない場合、 画像が黄色っぽくなるのを補正します。 **・蛍光灯**： 蛍光灯下でフラッシュを使用しない場合、 画像が緑っぽくなるのを補正します。 **・晴天日陰**： 自然光を利用した日陰での撮影に適します。
フェイス検出撮影 人の顔に優先してピントを あわせます。	**・オン** **・オフ**
測光方式 明るさを測る範囲を設定 します。	**・マルチ測光**： 画面全体の明るさを測って、最適な露出設定をおこない ます。一般的な撮影に適しています。 **・中央重点測光**： レンズの中央部分にある被写体の明るさを測ります。 逆光の被写体に適します。 **・スポット測光**： 中央重点測光に似ていますが、さらに小さな領域を中心 として測定します。画面内の特定領域の露出を正確に設定する必要が あるときに使います。
オートフォーカス ピントを合わせる領域の 広さを選択します。	**・マルチ AF**： 5 つのゾーンのピントを測って中間的なピントを設定します。 一般的な撮影に適しています。 **・センターAF**： 画面の中央部分のピントを測ります。画面内の特定領域に 正確にピントを合わせる必要があるときに使います。

	[追加]オプション
ISO 感度 センサーの感度を設定します。	**・オート（出荷時設定）、80、100、200、400、800、1600** 明るい場所で必要以上に ISO 感度を上げると画像が粗くなります。 明るい場所では低めの ISO 感度で撮影してください。 動画モードでは設定できません。
シャープネス 画像のシャープネスを設定します。	**・シャープ** **・標準** **・ソフト**
赤目軽減プレ発光 赤目軽減発光モードでフラッシュをプレ発光するかどうかを選択します。	**・オン**：　撮影する前に赤目軽減発光フラッシュがプレ発光します。 **・オフ**：　赤目軽減発光フラッシュはプレ発光しません。
手ぶれ警告表示 その画像がプリントに適しているかをおおよそ確認できます（28 ページを参照してください）。	**・オン** **・オフ**
設定の保持 カメラの電源をオフにした後も保持する設定を選択します。	・（終了） **・フラッシュ** **・カラーモード** **・ホワイトバランス** **・フェイス検出撮影** **・測光方式** **・オートフォーカス** **・ISO 感度** **・シャープネス**
動画サイズ 動画のサイズを選択します。	**・640x480** **・320x240**

カメラのカスタマイズ

[設定]オプションを使用して、カメラの設定をカスタマイズできます。

① いずれかのモードで、Menu（メニュー）ボタンを押します。
② ◀/▶ ボタンで設定オプション に移動します。
③ ▲/▼ ボタンで変更する設定を選択肢し、OK ボタンを押します。
④ 設定値を選び、OK ボタンを押します。
⑤ Menu（メニュー）ボタンを押して、メニューを終了します。

	[設定]オプション
LCD 輝度 液晶画面の明るさを調整して、電池の消耗を抑えることができます。	**・パワーセーブ** **・ハイパワー**
画像保管場所 画像を保存する場所を選択します。	**・オート**: カメラに SD カードが装着されている場合は SD カードに保存します。 **・内蔵メモリー**: カードが装着されていても内蔵メモリーに保存します。
アルバムの設定	アルバムの名前を選択します。 (EasyShare ソフトウェアがインストールされたパソコンとの接続が必要です)
縦横補正 縦位置で撮影された画像を90 度回転させて表示します。	**・オン** **・オフ**

	[設定]オプション
カメラ操作音 サウンド効果を選択します。	**テーマ**： すべての機能に同じサウンド効果を適用します。 **電源オン／フォーカス／シャッター／セルフタイマー／エラー** ： それぞれの機能に個別のサウンドを設定できます。
音量 操作音の音量を調整します。	・**オフ** ・**高** ・**中** ・**低**
日付/時刻	日付と時刻を設定します。 （3 ページ 「日付／時刻の設定（設定しなおす時）」 を参照してください）。
自動電源オフ 何も操作されていない状態でカメラの電源が切れるまでの時間を設定します。	・**10 分** ・**5 分** ・**3 分** ・**1 分**
ビデオ出力 TV などの機器に接続した時のビデオ出力方式を選択します。	**NTSC**： 日本や北アメリカなどで使用される方式です。 **PAL**： ヨーロッパや中国などで使用される方式です。
言語	使用する言語を選択します。
フォーマット（初期化） 注意： フォーマットを行うと、保護された画像を含むすべての画像が削除されます。フォーマット中にカードを取り出すと、カードが破損する場合があります。	**メモリーカード**： カードの内容をすべて削除し、カードをフォーマットします。 **内蔵メモリー**： アルバム名、お気に入りを含む内蔵メモリーの内容をすべて削除し、フォーマットします。
カメラ情報 カメラの情報を表示します。	

セルフタイマーの使用

自分も一緒に写りたい時や、シャッター操作による手ぶれを軽減したいときは、セルフタイマーを使用します。平らな場所や三脚などにカメラを固定してください。



セルフタイマー／連写ボタン ▼ を押すごとに、3つのセルフタイマーモードと連写モードが切り替わります。

- **10 秒** ： 10 秒後にシャッターが切れます。
- **2 秒** ： 2 秒後にシャッターが切れます。
- **2 ショット**： 10 秒後に 1 回目、さらに 8 秒後に 2 回目のシャッターが切れます。

連写の使用

連写モードでは、最大3コマまでの連続撮影を行うことができます。



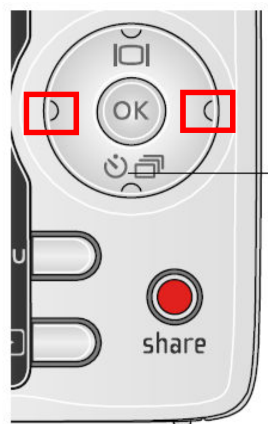
① セルフタイマー/連写ボタン ▼ を数回押して、連写のマーク を表示させます。

② シャッターを軽く半押しして、ピントと露出を合わせます。

③ シャッターボタンを深く押し込み、そのまま保持します。シャッターから指を離すか、3 枚撮影し終わると撮影がストップします。

露出補正の使用

オート撮影で画像がお好みの明るさにならない時、露出補正を行って画像の明るさを調整することができます。



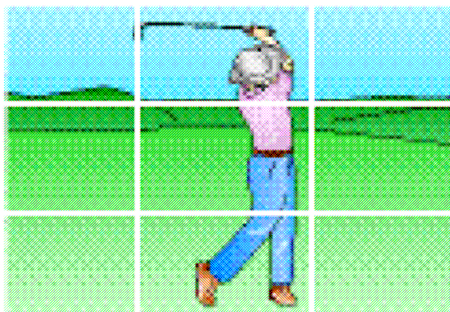
▶（右）を押すと、プラスに補正します（明るくなる）。

◀（左）を押すと、マイナスに補正します（暗くなる）。

- 露出補正値は液晶画面の下部に表示されます。
- 露出補正値は　−2.0　～　+2.0　まで設定できます。

フレーミンググリッドの使用

フレーミンググリッド（撮影用格子線）は、液晶画面を縦横に 3 分割します。水面、地面、空間がある構図でバランスよく撮影したい場合などに、このグリッドを使うと便利です。



▲　ボタンを押すごとに、フレーミンググリッドのオン／オフが切り替わります。

5 画像の転送・プリント

画像をコンピュータに転送する

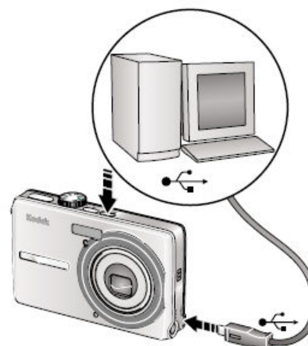
カメラで撮影した画像をコンピュータに転送することができます。
画像の転送には、いくつかの方法があります。

■カメラとコンピュータを直接接続する

この方法では付属の「EasyShareソフトウェア」をコンピュータにインストールしておく必要があります。インストールする前に、コンピュータの動作環境をよくご確認ください。

・EasyShare ソフトウェア Version 6.4 for Windows
対応 OS： Windows Vista／Windows XP
※Windows2000 以前にはインストールできません

・EasyShare ソフトウェア Version 6.0 for Macintosh
対応 OS： MacOS10.3.1 ～OS10.5.2 （2008 年 5 月現在）
※OS10.2.8以前にはインストールできません



① カメラの電源をオフにし、付属のUSBケーブルでカメラとコンピュータを接続します。
② カメラの電源をオンにします。
③ コンピュータがカメラを認識すると、EasyShareソフトウェアが自動的に起動します。
④ 画面の指示に従って、転送をおこないます。
（詳しくはEasyShareソフトウェアを起動して、「ヘルプ」をご覧ください）

■市販の『USBカードリーダ』を使ってSDカードを読み取る

この方法では、OSの標準的なアプリケーションを利用して画像を転送することができます。
EasyShareソフトウェアをインストールする必要はありません。

① USBカードリーダをコンピュータに接続します。
② カメラからSDカードを取り出し、カードリーダにセットします。
③ コンピュータ上に認識されたUSBカードリーダのアイコンをクリックし、SDカードを開きます。
（→ Windowsでは、マイコンピュータの中の「リムーバブルドライブ」として認識されます）
※USBカードリーダの使用方法は、カードリーダの各メーカー様にお問い合わせください。

Share（シェア）ボタンを使う

■カメラ本体でプリント枚数を指定する

カメラ本体で、あらかじめプリントしたい枚数を設定しておくことができます。
人数分をまとめてプリントするとき等に便利です。

① Share（シェア）ボタンを押します。
② ［　プリント指定　］を選択し、OK ボタンを押します。
③ ▲/▼　ボタンでプリント枚数（0～99 枚）を設定し、OK ボタンを押します。
④ 枚数が指定されたコマには、プリント指定アイコン　　　が表示されます。
そのとなりに、指定したプリント枚数が表示されます。
⑤ ◀／▶　ボタンで前／次の画像に移動します。
⑥ ③～⑤を繰り返し、各コマにプリント枚数を入力します。

■すべての画像を同じ枚数プリントする

すべての画像に同じプリント枚数を指定します。

① Share（シェア）ボタンを押します。
② ▲/▼　ボタンで　［　すべてプリント指定　］を選択し、OK ボタンを押します。
③ ▲/▼　ボタンでプリント枚数（0～99 枚）を設定し、OK ボタンを押します。
④ すべてのコマに、プリント指定アイコン　　　とプリント枚数が表示されます。

※指定した枚数がプリントされるまで、プリント指定情報は保持されます。

■プリント枚数の指定を取り消す

すべてのプリント枚数指定を取り消します。

① Share（シェア）ボタンを押します。
② ▲/▼　ボタンで　［　プリント指定取消　］を選択し、OK ボタンを押します。
③ 「全画像のプリント指定を取り消しますか？」と確認のコメントが出ます。
④ ▲　ボタンを押して「はい」を選択し、OK ボタンを押します。

画像のプリント

■Kodak EasyShare プリンタードックでプリントする

コダックが従来販売した EasyShare プリンタードック（PD-26、PD-S3）にカメラをのせて、パソコンを経由せず直接プリントすることができます。

■PictBridge 対応プリンターでプリントする

このカメラは、PictBridge（ピクトブリッジ）規格に対応しています。
各社の PictBridge 対応プリンターに接続して、直接プリントすることができます。

以下をご確認ください：

・バッテリー容量が十分に残っていることを確認してください
・お手持ちのプリンターが PictBridge に対応しているか確認してください
・付属の USB ケーブルをご用意ください
（プリンター側の仕様によっては、別売りのケーブルが必要になることがあります）

■PictBridge 対応プリンターとの接続

① カメラとプリンターの電源をオフにします。
② カメラに付属の USB ケーブルでカメラとプリンターを接続します。

■PictBridge 対応プリンターでのプリント

① 先にプリンターの電源をオンにし、その後カメラの電源をオンにします。
PictBridge のロゴマークが表示され、続いて現在の画像とメニューが表示されます。

② ▲/▼ ボタンでプリントのオプションを選択し、OK ボタンを押します。

・**画像保管場所**: プリントしたい画像の保管場所を指定します。
・**現在の画像**: プリントしたい画像を ◀/▶ ボタンで選び、サイズ/枚数を指定してプリントします。
・**すべての画像**: 内蔵メモリーや SD カードまたはお気に入りの全画像をプリントします。

(※操作画面は、接続するプリンターの仕様によっても異なります)

■プリンターとの接続を取り外す

① カメラとプリンターの電源をオフにします。
② カメラとプリンターから USB ケーブルを取り外します。

6　トラブルシューティング（こんなときは？）

「故障かな？」思ったときは、以下の項目をご確認ください。

カメラの動作について

現象	解決方法（以下のいずれかの方法をお試しください）
電源が入らない	・電池を取り外し、しばらく経ってから正しく装着しなおしてください。 ・電池の向きを確認してください（1 ページを参照）。 ・もう一度、AC アダプターで充電を行ってください（2 ページを参照）。 ・新しい電池に交換してください。
電源をオフにできない 操作ができない	・電池を取り外し、しばらく経ってから正しく装着しなおしてください。
残り枚数表示が 減らない	・故障ではありません。 ・大容量のメモリーカードで撮影可能枚数にじゅうぶんな余裕のあるときは、しばらく枚数表示が減らないことがあります。
フラッシュが発光しない	・フラッシュ設定がオフになっていないか確認してください（8 ページを参照）。 ・発光しない撮影モード、シーンモードもあります。
寿命（撮影枚数） が短い	・液晶モニターを長時間使用したりフラッシュ撮影をひんぱんに行うと、電池が激しく消耗することがあります。 ・充電式電池は性質上、数年で性能が劣化します。正しく充電しても性能が回復しない時は、新しい電池をお求めください。
画像が明るすぎる	・プラス側の露出補正が入っている　→　露出補正値を元に戻してください。 ・フラッシュに近すぎる　→　被写体から少し離れてください。
画像が暗すぎる	・夕方～夜もしくは室内では、フラッシュを使用してください。 ・逆光ではフラッシュが発光しないことがあります。強制発光モードで撮影してください。 ・フラッシュと被写体の距離が遠い　→　被写体に近づいてください。 ・マイナス側の露出補正が入っている　→　露出補正値を元に戻してください。
画像が鮮明でない	・レンズが汚れている　→　レンズ表面を柔らかい布でやさしく拭いてください。 ・被写体との距離が近すぎてピントが合っていない 　→　被写体から離れてください。 ・被写体から離れている時は、マクロモードになっていないか確認してください。
カードの抜き差しで フリーズした	・電池を取り外し、しばらく経ってから正しく電池を入れなおし、カメラが起動したことを確認してからカードを装着しなおしてください。 ・カードの抜き差しは、必ずカメラの電源をオフにしてから行ってください。

エラーメッセージ

エラーメッセージ	解決方法（以下のいずれかの方法をお試しください）
表示可能な画像または 動画がありません。	・画像保管場所の設定（カード／内蔵メモリー）を確認してください。
メモリーカードをフォーマット する必要があります。	・カードを取り出し、カードの金属接点に汚れなどがないか確認して ください。汚れを柔らかい布等でふき取ってから、もう一度しっかり カメラに差し込んでください。 ・それでも改善しない場合は、カードをフォーマットしてください。 **※フォーマット（初期化）を行うと、保護された画像を含むすべての 画像や設定が削除されます。**
内蔵メモリーをフォーマット する必要があります。	・内蔵メモリーをフォーマットしてください。 **※フォーマット（初期化）を行うと、保護された画像を含むすべての 画像や設定が削除されます。**
内蔵メモリーが読めません。	
メモリーカードが 入っていません。	・SD／SDHC カードを正しく装着してください。
空き容量が足りません （コピーできませんでした）。	・画像をコンピュータに転送して保存するか、カメラで不要な画像を削除 してください。 ・新しいカードに交換してください。
メモリーカードが保護 されています。	・カードのプロテクト（書込み保護）スイッチが「LOCK」になっていないか 確認してください。
このメモリーカードは 使用できません。	・カードがカメラに対応していないか、壊れている可能性があります。 別のカードに交換してみてください。
日付・時刻がリセット されています。	・日付・時刻を再設定してください（3 ページを参照）。
異常高温を検出しました （自動的にオフになります）。	・カメラの電源をオフにして 10 分以上放置し、その後電源をオンにします。
読み込めない 画像ファイルです。	・そのファイルが変更されたか、壊れている可能性があります。
カメラエラー　No.XXXX	・電池とカードを取り出し、1 時間程度置いてから再度電池を入れます。 ・カメラが正常に起動したら、いったん電源をオフにしてカードを装着した後 もう一度電源をオンにしてください。 ・エラーが消えない場合は、コダックお客様相談センターにお問い合わせ ください。

7　サポート情報

コダック　コンシューマーデジタル製品に関するお問い合わせ、製品に関するサポート情報・修理サービスにつきましては、ご購入の販売店様または以下の窓口までお尋ねください。

■製品に関するお問い合わせ先
加賀ハイテック株式会社　コダックお客様相談センター
営業時間　9:30～17:30（土日祝および年末年始を除く）
TEL:　03-5540-9002　FAX:　03-3813-5128
〒113-0033　東京都文京区本郷 2-2-9　センチュリータワー

■修理に関するお問い合わせ先
コダック株式会社　ショップサービスセンター
TEL:　03-5695-4945
〒103-0015　東京都中央区日本橋箱崎町 1-21　三井倉庫箱崎別館ビル 2F

その他、製品に関する各種情報はコダックホームページ（www.kodak.co.jp）からご覧いただけます。

＜コダックコンシューマーデジタル製品の海外での保証＞
コダックコンシューマーデジタル製品の保証は、購入された国内に限られます。
日本でご購入の製品の保証は、日本国内でのみ有効です。

また、その保証範囲はそれぞれの国によって異なる場合があります。
日本国内でご購入の製品について海外でサポートを受ける場合は、各国のコダックカスタマーサポートに直接お問い合わせください。

■世界各国の Kodak カスタマーサポート窓口

Australia	1800 267 588	Netherlands	020 346 9372
Austria	0179 567 357	New Zealand	0800 880 120
Belgium	02 713 14 45	Norway	23 16 21 33
Brazil	0800 891 42 13	Philippines	1 800 1 888 9600
Canada	1 800 465 6325	Poland	00800 4411625
China	800 820 6027	Portugal	021 415 4125
Czech Republic	00 800 56325000	Russia	8 495 929 9166
Denmark	3 848 71 30	Singapore	800 6363 036
Ireland	01 407 3054	Slovakia	00 800 56325000
Finland	0800 1 17056	Spain	91 749 76 53
France	01 55 1740 77	Sweden	08 587 704 21
Germany	069 5007 0035	Switzerland	044 838 53 51
Greece	00800 44140775	Taiwan	0800 096 868
Hong Kong	800 901 514	Thailand	001 800 631 0017
Hungary	06 80 456 325	Turkey	00800 448827073
India	91 80 41374555 (toll free 000800 440 1227)	United Kingdom	0870 243 0270
Italy	02 696 33452	United States	1 800 235 6325
Japan	03 5540 9002	International Toll Line	+44 131 458 6714
Korea	080 708 5600	International Toll Fax	+44 131 458 6962

8 付録

EasyShare M763 カメラの仕様

CCD: 1/2.5インチ型CCD, アスペクト比 4:3, 総画素数 740万画素 , 有効画素数 716万画素

画像サイズ:

7.1 MP (4:3): 3072 x 2304 ピクセル

6.3 MP (3:2): 3072 x 2048 ピクセル

5.3 MP (16:9): 3072 x 1728 ピクセル

5.0 MP (4:3): 2592 x 1944 ピクセル

3.1 MP (4:3): 2048 x 1536 ピクセル

2.2 MP (3:2): 1800 x 1200 ピクセル

2.1 MP (16:9): 1920 x 1080 ピクセル

1.2 MP (4:3): 1280 x 960 ピクセル

液晶モニター: 6.9 cm (2.7インチ); 23万画素 (960 x 240 ピクセル)、視野率 99%.

プレビュー(液晶モニター): フレーム速度 28 fps

レンズ: **光学3倍ズームレンズ** 34 mm–102 mm (35 mm 換算) 、絞り f/2.8 – f/5.1

レンズバリア: **内蔵**

デジタルズーム: 5.0倍 0.2倍刻み 光学ズームと組み合わせて 15倍

フォーカスシステム: TTL-AF/マルチ AF, センターAF(選択式)

撮影範囲:

60 cm 〜 無限遠 (広角標準の場合)

10 cm 〜 70 cm (広角・マクロ)

35 cm 〜 70 cm (望遠・マクロ)

10 m 〜 無限遠 (遠景モード)

測光方式: マルチ測光、中央重点測光、スポット測光

露出補正: +/– 2.0 EV (1/3EVステップ)

長時間露出: なし、0.5秒、1秒、2秒、4秒

シャッタースピード: メカニカルシャッター/CCD オート:4 秒〜1/1400 秒

撮影モード:

撮影モード	ISO
オート、チャイルド	80-320
マクロ、パノラマ、夜景ポートレート、遠景、フラワー、スノー 、ビーチ 、書類、サンセット	80-200
ポートレート、セルフポートレート、花火、長時間露出、夜景	80
マナー/美術館	80-800
逆光	160/200
キャンドル	80-400
スポーツ, デジタル手ぶれ軽減, 高 ISO	80-1000
マニュアル設定: 80, 100, 200, 400, 800, 1600 (選択式)	

フラッシュ: ガイドナンバー 6.0(ISO100)

フラッシュ到達距離: 0.6～3.5 m (広角) 0.6～2.0 m (望遠) ※ISO320のとき

フラッシュモード: オート、オフ、強制発光、赤目軽減

撮影モード: オート、デジタル手ぶれ軽減、マクロ、SCN(シーンモード)、高 ISO、動画

動画モード: VGA (640 x 480) 15 fps; QVGA (320 x 240) 30 fps

画像フォーマット: **静止画** EXIF 2.21 (JPEG圧縮)、ファイル構成 DCF

動画 Quicktime(MOV)、CODEC Motion JPEG (ビデオ)、G.711 (オーディオ)

画像保存: SD/SDHCカード(別売) ロゴは、SD Card Associationの商標です。)

内蔵メモリー:16 MB (画像保存用に10 MBを使用可能。1MBを100万バイトとして換算)

電源: Kodakリチウムイオン充電式電池 KLIC-7001 または 付属のACアダプター

コンピュータとの通信: USB 2.0、USB ケーブル(モデルU-8)、 EasyShareプリンタードック(別売)

PictBridge対応: あり

セルフタイマー: 2秒、10秒、2ショット(10秒と8秒)

連写: 最大 3コマ(1.6コマ/秒)

ホワイトバランス: オート、昼光、白熱灯、蛍光灯、晴天日陰

フェイス検出: オン、オフ

シャープネス: シャープ、標準、ソフト

自動電源オフ: 1分、3分、5分、10分

マイク: あり(動画モードでの音声記録)

スピーカー: あり

カラーモード: ヴィヴィッドカラー、ナチュラルカラー、シックカラー、白黒、セピア

三脚ねじ穴: 1/4インチ

動作温度: 0℃～40℃

本体寸法: 91 x 57 x 21 mm （電源オフの状態）

本体重量: 125 g（バッテリー、カードを含まず）

お手入れとメンテナンス

・ 荒天時などでカメラ内部に水が入った場合は、カメラの電源をオフにし、電池とカードを取り出してください。

・ レンズまたは液晶モニターの埃や塵を起毛のない柔らかい布か、化学処理されていないレンズ用ティッシュでそっと拭きます。クリーニング液を使用する場合は、カメラレンズ用のクリーニング液を使用してください。日焼けローションなどの薬品が塗布面につかないように注意してください。

・ デジタルカメラの廃棄やリサイクル情報については、最寄りの自治体に問い合わせてください。米国内の場合は、Electronics Industry Alliance のWeb サイト（www.eiae.org）またはKodakのWeb サイト（www.kodak.com/go/m753support またはwww.kodak.com/go/m853support）を参照してください。

ソフトウェアとファームウェアのアップグレード

Kodak EasyShare ソフトウェアCD に添付されているソフトウェアと、カメラのファームウェア（カメラ上で実行されているシステムプログラム）の最新バージョンは、コダックのホームページ（www.kodak.co.jp） からダウンロードすることができます。

安全に関する重要事項



本製品は分解しないでください。製品内部にお客様が修理可能な部品はありません。修理については、事前にコダックお客様相談センターにお問い合わせください。本製品を液体、湿気、極度の高温／低温にさらさないでください。Kodak AC アダプターおよび充電器は、必ず屋内で使用してください。本ユーザーガイドで指定されている以外の制御、調整、または手順を行った場合、感電や電気的または機械的な危害を招く恐れがあります。液晶モニターが破損した場合は、ガラスや液体に触れないでください。

・Kodak が推奨するアクセサリー以外のアクセサリーを使用すると、火事、感電、または負傷の危険性があります。

・USB 規格に対応するコンピュータのみを使用してください。詳しくは、コンピュータの製造会社に問い合わせてください。

・本製品を航空機内で使用する場合は、航空会社の指示に従ってください。

・電池を取り出した後は熱くなっていることがあります。その場合涼しい場所に置いてください。

・電池の製造元が提供する警告および指示をお読みになり、必ず従ってください。

・ 爆発の危険性を避けるために、本製品での使用が認可されている電池を必ず使用してください。

・ 電池は子供の手の届かないところに保管してください。
・ 硬貨などの金属に電池が触れないようにしてください。金属に触れると、ショート、放電、または液漏れが発生したり、熱くなったりすることがあります。
・ 電池を分解したり、向きを逆にして装着しないでください。また、液体、湿気、火気、極度の高温／低温にさらさないでください。
・ 長期間に渡って本製品を使用しない場合は、電池を取り外してください。万一、本製品内で電池が液漏れした場合は、修理が必要となります。
万一、電池の液漏れが皮膚に触れた場合はすぐに水で洗い流し、最寄りの医療機関にご相談ください。

・ 不要になった電池は一般のゴミと一緒に捨てないでください。販売店にお持ちいただくか、コダックお客様相談センターへお送りください。
コダックお客様相談センター　バッテリーリサイクル係
〒113-0033　東京都文京区本郷2-2-9　センチュリータワー
TEL:　03-5540-9002（平日　9:30-17:30　土日祝、年末年始を除く）

・電池は専用充電池をご使用ください。 電池については、www.kodak.co.jp を参照してください。

電池寿命について

Kodak 充電式リチウムイオン電池（KLIC-7001 ）:
1回の充電につき　約250～300枚の画像を撮影可能。
（CIPA規格に準じた測定条件による目安です）
※　実際の電池の寿命は、使い方によって異なる場合があります。

■電池を長持ちさせる

・節電機能をご利用ください（「 カメラのカスタマイズ」を参照）。 画像／動画の再生など、液晶モニターでの操作を制限します。

・電池の接触部分に汚れがあると、電池の寿命に影響する場合があります。 電池をカメラに装着する前に、きれいな乾いた布で接触部分を拭いてください。

・気温が5度以下になると電池の効率が悪くなります。 低温の場所でカメラを使う場合は、予備の電池を持参し、冷えないように保管してください。 冷たくなって使用できなくなった電池は捨てないでください。室温に戻せば再び使用できる場合があります。

限定保証

Kodak は、Kodak 一般向け電子製品およびアクセサリー（以下「製品」。電池を除く）が購入日から一年間、素材および製造上に起因する不具合があった場合、無償修理を行うことを保証します。購入日が明記された保証書、または領収書の原本は必ず保管しておいてください。保証期間内の修理には、購入日および購入店舗の証明が必要になります。これは通信販売等でご購入の場合でも同様です。

■限定保証の対象

保証サービスは、製品を最初に購入した国においてのみ有効です。製品を購入した国内の認定サービス業者に製品を配送する必要がある場合、その費用はお客様の負担となります。保証期間中に製品が正しく機能しない場合は、ここに記載した条件および制限付きで、それらを修理または交換いたします。保証サービスには、必要な調整や交換部品に加え、労務費のすべてが含まれます。Kodak が製品を修理または交換できない場合は、Kodak の判断において、製品の購入価格を返金します。この場合、製品の返品とともにお客様が支払った購入価格の証明が必要になります。修理、交換、または購入価格の返金が唯一の保証手段となります。修理に交換部品を使用する場合、それらの部品は再生品であったり、再製造された部品が含まれている可能性があります。製品全体を交換する必要のある場合は、再生品と交換する可能性もあります。再生品、部品、および材料の保証期間は、元の製品の保証期間の残存期間、または修理日あるいは交換日から90日間のいずれか長い方とします。

■制限

Kodak の管理の及ばない状況で発生した問題は、この保証の対象外となります。出荷による損傷、事故、改造、変更、認可されていない修理、誤用、乱用や、互換性のないアクセサリーや機器（サードパーティ製のインク、インクタンクなど）と併用した場合、Kodak の操作、保守、開梱の指示に従わなかった場合、またはKodak 提供の製品（アダプターやケーブル）を使用しなかった場合に生じた故障には、この保証は適用されません。Kodak は、本製品に対してこれ以外の明示的または黙示的な保証を行いません。また、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的な保証も放棄します。法律によって黙示的な保証の除外が無効とされる場合、黙示保証の期間は、購入日から一年間または法律によって要求される期間とします。Kodak が負う唯一の責務は、修理、交換、または返金です。Kodak は、原因にかかわらず、本製品の販売、購入、または使用から生じた特別、必然的または偶発的な損害に対しては一切責任を負いません。特別、必然的、または偶発的な損害（製品の購入、使用、故障のために発生した場合の収入または利益の損失、ダウンタイムの費用、機器が使用できないための損害、代替機器の費用、設備やサービス、顧客のクレームなどを含みますが、この限りではありません）に対する責任は、原因や書面または黙示的な保証の違反にかかわらず、明示的に否認します。

規格との適合

■FCC準拠および勧告



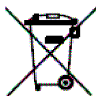
Kodak EasyShare M763 ズームデジタルカメラ

この装置はテストの結果、FCC 規制パート15 によるクラスB デジタル装置の制限に準拠していることが証明されています。これらの制限は、住宅地区で使用した場合に、有害な電波干渉から適正に保護することを目的としています。
この装置は電波を発生、使用しており、放出する可能性があるため、説明書に従って設置または使用しないと、無線通信を妨害することがあります。ただし、特定の設置条件で電波干渉が起こらないという保証はありません。
この装置がラジオやテレビの受信を妨害している場合は（装置をオフ／オンにして調べます）、次の方法をいくつか試して、問題を修正することをお勧めします。1）受信アンテナの方向や位置を変える、2）装置と受信機の距離を離す、3）受信機を接続している回路とは別の回路の差し込みに装置を接続する、4）ラジオ／テレビの販売店か経験ある技術者に相談する。
準拠に関する責任当事者の明示的な承認なしに変更や修正を行うと、ユーザーは装置を操作する権利を喪失することがあります。製品、指定の追加部品、または製品の取り付けに使用される付属品と一緒にシールドインターフェイスケーブルが提供されている場合、FCC規制に確実に準拠するためにはそれらを使用する必要があります。

■カナダ通信局声明文

DOC Class B Compliance – This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.
Observation des normes-Classe B – Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

■廃電気電子機器に関するラベル



EU （欧州連合）諸国では、本製品を無分別の都市ゴミとして廃棄しないでください。リサイクルプログラムに関する情報については、最寄りの自治体に問い合わせるか、www.kodak.com/go/recycle を参照してください。

■オーストラリアC-Tickマーク



N137

■VCCI Class B ITE

この装置は、情報処理装置等電波自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

■韓国Class B ITE

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주거지역에서는 물론
모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

■MPEG-4

消費者が個人的かつ非営利目的で使用する場合を除き、MPEG-4 ビジュアル規格に準拠した、いかなる方法でも本製品を使用することは禁止されています。